

# 学校関係者評価報告書 (令和4年度)

【評価期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日】

学校法人 都築学園  
お茶の水はりきゅう専門学校

令和5年12月

【1】 学校関係者評価の実施について

学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」に沿って実施した「自己点検・評価報告書（平成31年度・令和元年度）」に基づいて、卒業生・企業・関係団体等の学校関係者を選任し、今後の改善に向けて評価とご助言をいただいた。評価委員には、学校運営状況をまとめた資料を配布し、自己点検・評価報告書の内容について説明した上で意見等を聴取した。

【2】 学校関係者評価委員会委員

氏名	所属	選出区分	任期
杉島 実	私立大原学園高等学校・自由学園高等科講師	教育関係者	2年
井原 義高	私立あずさ第一高等学校柏キャンパス 副キャンパス長	教育関係者	2年
吉江 史年	笹塚鍼灸整骨院 院長	卒業生	2年

※ 委員長は杉島 実先生

【3】 本校出席者（教職員）

氏名	役職・所属等
大山 良治	校長
原田 晃	副校長・学科長
笹井 彰	事務長
白川 一敬	経理課長(日本薬科大学)
吉岡 誠	教学課職員
関口 典代	広報課職員
向田 順子	総務課職員

【4】 日時・場所

令和5年12月21日（木） 10時00分～11時30分  
お茶の水はりきゅう専門学校 図書室

【5】 委員会次第

- (1) 司会進行・・・向田
- (2) 開会・・・笹井
- (3) 校長挨拶・・・大山
- (4) 評価委員の紹介・・・各委員・本校出席者自己紹介
- (5) 学校関係者評価について概要説明・・・笹井
- (6) 令和4年度自己点検・評価報告・・・本校出席者
- (7) 意見交換・・・各委員・本校出席者
- (8) 閉会・・・笹井

## 1 教育理念・目的・育成人材像等

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
1-1	理念・目的・育成人材像は定められているか	4
1-2	学校の特色はなにか	4
1-3	学校の将来構想を抱いているか	3

評価結果	適切：〇〇〇	不適切：
------	--------	------

### 自由記述(委員より)

- ・学校の将来構想として、グローバル化、高齢化など時代に即した鍼灸師の育成を念頭に置いており、さらに高齢化社会が進んでいき、日本の国ひとつでは語れない世の中になっていく上でニーズがさらに高まっていくと考えます。

## 2 学校運営

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
2-1	運営方針は定められているか	4
2-2	事業計画は定められているか	4
2-3	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	4
2-4	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	4
2-5	意思決定システムは確立されているか	4
2-6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

評価結果	適切：〇〇〇	不適切：
------	--------	------

自由記述(委員より)

- ・前年度に比べ、広報ミーティングが手厚くなっており、広報活動の重要性を教職員一同が認識し全校を上げて取り組んでおられる様子がよくわかりました。

### 3 教育活動

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
3-1	各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	4
3-2	各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	4
3-3	カリキュラムは体系的に編成されているか	4
3-4	学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか	4
3-5	授業評価の実施・評価体制はあるか	4
3-6	育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
3-7	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4
3-8	資格取得の指導体制はあるか	4

評価結果	適切：〇〇〇	不適切：
------	--------	------

自由記述(委員より)

- ・医療人としての人間性教育にも重点をおかれていることに、教育の充実度を感じた。もちろん国家試験の合格率の高さも注目に値する。
- ・授業内容について、常に自己研鑽を積んでいくとともに生徒側からの情報も得ながら質の高い教育を目指していることがよくわかりました。

#### 4 教育成果

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
4-1	就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	4
4-2	資格取得率の向上が図られているか	4
4-3	退学率の低減が図られているか	4
4-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3

評価結果	適切：〇〇〇	不適切：
------	--------	------

#### 自由記述(委員より)

- ・概ね良好である。同窓会などを組織的に構築し、運営できればより高い成果が見込めます。
- ・就職率が非常に高いこと、退学率の低減に努めていること、国試合格率がはり師・きゅう師共9割超えを達成していることなどが高く評価できます。

#### 5 学生支援

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
5-1	就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4
5-2	学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4
5-3	学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	4
5-4	学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	4
5-5	課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	4

5-6	学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	4
5-7	保護者と適切に連携しているか	4
5-8	卒業生への支援体制はあるか	3

評価結果	適切：〇〇〇	不適切：
------	--------	------

自由記述(委員より)

- ・日本学生支援機構の他、社会人向けの給付型奨学金を活用されている学生もおおり、社会人の受け入れに積極的で、手厚い学校であることを理解しました。
- ・臨床心理士の資格を持つスクールカウンセラーに相談（予約制）できることは、生徒にとって、非常に心強いことでしょう。また、実際に相談しないまでも、そういう窓口があるとわかっていることは励みになると思います。

6 教育環境

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
6-2	学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
6-3	防災に対する体制は整備されているか。	3

評価結果	適切：〇〇〇	不適切：
------	--------	------

自由記述(委員より)

- ・コロナも明け、来年度には台湾の中国医薬大学への研修旅行が計画されているとのことですが、生徒にとっては楽しみであるとともに得るものも非常に大きいものでありましょう。
- ・姉妹校だけでなく、海外にも研修旅行先を設けるなど、その充実ぶりが見受けられる。また、防災用品の備蓄について、不足を把握しているので問題ないと思われまます。

## 7 学生の募集と受け入れ

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
7-1	学生募集活動は、適正に行われているか	4
7-2	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
7-3	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	4
7-4	学納金は妥当なものとなっているか	4

評価結果	適切：〇〇〇	不適切：
------	--------	------

### 自由記述(委員より)

- ・前述のように広報ミーティングがさらに充実しており、教育成果も高い水準を維持していることから安定した募集が今後とも続くであろうことは間違いないと思います。
- ・ターゲットの学生層に合わせた募集活動を展開している。

## 8 財 務

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
8-3	財務について会計監査が適正におこなわれているか	4
8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	4

評価結果	適切：〇〇〇	不適切：
------	--------	------

自由記述(委員より)

- ・充足率が80.4%から7ポイントも上昇している。そこから財務基盤は盤石であることがわかる。
- ・元年度65.5、2年度76.2、3年度80.4、4年度87.5と定員充足率が向上してきています。今後とも良好な財務状況になっていくと考えます。

## 9 法令等の遵守

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
9-1	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
9-3	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
9-4	自己点検・自己評価結果の公開はしているか	4

評価結果	適切：○○○	不適切：
------	--------	------

自由記述(委員より)

- ・特に問題ないと思います。
- ・教職員へは個人情報に関する教育をし、取り扱いに関しても適正な処理をしている。

## 10 社会貢献

基準	評価項目	4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	4
10-2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3

評価結果	適切：○○○	不適切：
------	--------	------



自由記述(委員より)

- ・古切手の回収の運用により、ボランティア活動のトピックスとして増えるだろう。
- ・なかなか学生ボランティアというものは難しいだろうと思います。  
大学生に比べ時間も限られた中で実施は大変だろうと推察します。  
できる範囲でというのが基本です。御校はよく心掛けられていると思います。

総括(委員より)

- ・国家試験合格率がはり師・きゅう師とも9割超えをしたこと、定員充足率が向上してきていることなど非常に安定した学校であることがよく見てとれます。  
今後ともさらに高みを目指して活動して行ってほしいと思います。
- ・昨年から参加させていただき、比較したうえ、注目すべきは充足率の高さです。これは財務だけでなく教育活動の充実も示していると思われま。御校の発展を感じられ、幸いに思います。

学校関係者評価委員	委員長	杉島	実
学校関係者評価委員	委員	井原	義高
学校関係者評価委員	委員	吉江	史年
本校出席者	校長	大山	良治
	副校長・学科長	原田	晃
	事務長	笹井	彰
	経理課長(日薬大)	白川	一敬
	教学課職員	吉岡	誠
	広報課職員	関口	典代
	総務課職員	向田	順子